

JFA 第 48 回全日本 U-12 サッカー選手権大会茨城県大会実施要項

(趣旨)

日本の将来を担う子供たちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートする。子供たちや周囲の大人が、サッカー、スポーツのすばらしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、かかわっているよう、文化として醸成していくことを目指す。

1. 主催：(公財) 日本サッカー協会 / (公財) 日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団 / 読売新聞社 / (公財) 茨城県サッカー協会
2. 主管：公益財団法人 茨城県サッカー協会 第4種委員会
3. 後援：日本テレビ放送網 / 報知新聞社
4. 協賛：**U-12 トップパートナー**；YKK / 花王 / 日清オイリオグループ / ゼビオ / 日本マクドナルド
U-12 カテゴリパートナー；ANA / クレディセゾン / TENTIAL / アディダス ジャパン
開催協力：モルテン
5. 地区大会：日程並びに大会形式は各地区にて決定すること。
6. 大会日程
第1日目：11月3日(日) 1回戦・2回戦 **県内 16会場 (県南地区 4他 3)**
第2日目：11月10日(日) ベスト16・準々決勝 **県西地区 4会場**
第3日目：11月17日(日) 準決勝・3位決定戦・決勝 **ト伝の郷運動公園**
7. 参加資格
①2024年度日本サッカー協会第4種に登録(団体・選手共)済みで地区大会において本大会の出場資格を得た48チーム。
県東：6 県西：9 中央：12 県南：14 県北：7
iリーグにて出場権を得た16チームを加え、計64チーム
②エントリー選手は20名以内。但し、6年生のみで20名を超えるとき登録は認める。
③地区大会から県大会に至るまで同一参加選手が異なる「加盟チーム」または「準加盟チーム」への移籍後、再びこの大会に参加することはできない。
エントリー票については地区大会にて提出したものとし選手の追加登録、変更は認めない
④有資格審判員を1名、JFA公認指導者ライセンス(D級コーチライセンス以上)保有者を1名帯同すること。またクラブウェルフェアオフィサー講習を受けたものがチーム内に1名以上有すること。
⑤スポーツ傷害保険に加入済みであること。
⑥参加選手は健康であり、保護者の同意を得ること。
⑦当日引率指導者はチームを掌握する責任ある指導者であること。また、ベンチ入りするチーム指導者、スタッフの内1名以上がJFA公認指導者ライセンス(D級コーチライセンス以上)を有し常時ベンチ入りできること。またベンチ入りする指導者、スタッフはJFA公認指導者ライセンスもしくは有資格審判員を保有すること。
8. 大会形式
①試合は全てトーナメント方式とする。
②既定の試合時間内に勝負が決しない場合
・第1日目から第3日目の準決勝においては、延長戦は行わず、ペナルティキック(以

下 PK) 方式により次回戦進出チームを決定する。

・第 3 日目決勝戦においては、10 分間（前後半 5 分）の延長戦を行い、延長戦でも決しない時は PK 方式により順位を決定する。

9. 競技規則

本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則 2023/24」及び「8 人制サッカー競技規則」により実施し、本大会要項に基づき運営される。

10. 競技規程：以下の項目については本大会の規程を定める。

①フィールドの大きさ

- ・68m×50m を基本とする。
- ・ペナルティーエリア=12m
- ・ペナルティーマーク=8m
- ・ペナルティーアーク=半径 7m
- ・センターサークル=半径 7m
- ・ゴールエリア=4m
- ・ゴールの大き=少年用 (W5m×H2.15m)
- ・交代ゾーン (ベンチ側) =ハーフウェーラインから左右 3m

②試合球は公認 4 号球とする。

第 1 日目は各チーム持ち寄りとし、第 2 日目以降の試合球は、アディダス社製「AF408B コネクト 24 プロキッズ」を本部が準備する。

③試合時間は 40 分（前後半各 20 分）

- ・ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則 5 分間
- ・延長戦に入る前のインターバル：原則 5 分間
- ・PK 方式に入る前のインターバル：原則 1 分間とする。

④審判員：1 人の主審と 1 人の補助審判員とする。

⑤メンバー表：各試合開始 30 分前までに本部へ 1 日目、2 日目は 1 部提出

3 日目については 2 部提出する。

- ・メンバー表にはベンチ入りする JFA 公認指導者 D 級以上のコーチライセンス保有者の名前とライセンス No.を記載し提出する。

⑥競技者の数：8 名(8 名に満たない場合は試合を行わず、得点 0 対 3 とし敗戦したものとみなす。試合途中で怪我等による人数不足により 8 名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。ただし 6 名以下になった場合には試合を中断する。)

⑦交代できる競技者数：12 名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。

(交代要員は代表者ミーティングにて決定した色のビブスを着用すること。)

⑧競技者が交代要員と交代する場合、次のとおり行う。

- ・交代が行われることについて、事前に審判員に通知する必要はない。
- ・交代して退く競技者は交代ゾーンからフィールドの外に出る。
- ・交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
- ・交代は、ボールがインプレー中またはアウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。但し、交代で退く競技者が負傷している場合は主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
- ・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合停止中に入替わることができる。

⑨ベンチに入ることの出来る人数：交代要員 12 人以内、指導者、スタッフは 2 名以上 3 名以下(これに反した場合には、チーム役員に対し、注意喚起を行う。)なお、指導者、スタッフ 3 人のうち 1 人以上が JFA 公認指導者ライセンス (D 級コーチライセンス以上) を有する事。またベンチ入りする指導者、スタッフは JFA 公認指導者ライセンスもしくは有資格審判員を保有する者とする。

また 6 年生のみで 20 名以上いる場合のみ登録外の選手についても交代選手と異色の上着を着用することでベンチ入りすることができる。

⑩負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場できる人数：主審の指示により最大 2 名以内とする。

⑪テクニカルエリアを設置する。

11. 懲 罰

- (1) 主審より退場を命じられた選手及び退席を命じられた役員は、自動的に本大会次回戦の試合1試合の出場停止処分を受ける。追加的処分については（公財）日本サッカー協会懲罰基準に準拠して（公財）茨城県サッカー協会第4種委員会内規律・フェアプレー部で協議し、（公財）茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会が決定する。
- (2) 本大会期間中に（公財）茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会において出場停止処分の罰則が決定されながら、本大会の終了によって残存した出場停止処分については、順次次の公式戦で適用される。
- (3) 本大会で累積された警告が2回となった場合、自動的に本大会の次の試合1試合の出場停止処分を受ける。警告の累積による出場停止を繰り返した場合、2回目以降も1試合の出場停止処分とする。ただし、違反行為の内容によっては、追加的処분을（公財）茨城県サッカー協会第4種委員会内規律・フェアプレー部で協議し、（公財）茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会において決定する。
- (4) 同一試合で2回警告による退場を命じられた選手は、自動的に本大会次回戦の試合1試合の出場停止処分を受ける。ただし、試合出場停止により処分されたものとし2回の警告は累積されない。
- (5) 累積された警告での出場停止処分及び警告の累積は、本大会終了時をもって効力を失う。
- (6) 出場資格がない選手が本大会の試合に出場した場合、それが判明した時点で没収試合とし、当該チームの0-3の敗戦として試合を打ち切る。この該当チームの懲罰については（公財）茨城県サッカー協会第4種委員会内規律・フェアプレー部及び（公財）茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会にて協議の上決定する。
- (7) メンバー表と選手証（Web から出力された選手証チーム一覧でも可）が規定時間までに提示ができないチームに関しては、それが判明した時点で参加資格がないチームとみなし0-3の不戦敗とする。この該当チームの懲罰については（公財）茨城県サッカー協会第4種委員会内規律・フェアプレー部及び（公財）茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会にて協議の上決定する。
- (8) 指導者ライセンス保持者（D級以上）1名、有資格審判員1名が帯同出来ないチームに関しては、それが判明した時点で参加資格のないチームとみなし、当該チームの不戦敗とする。この該当チームの懲罰については（公財）茨城県サッカー協会第4種委員会内規律・フェアプレー部及び（公財）茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会にて協議の上決定する。
- (9) 本要項内に規定されたユニフォームを準備できなかった時点で参加資格のないチームとみなし、当該チームの0-3不戦敗とする。この該当チームの懲罰については（公財）茨城県サッカー協会第4種委員会内規律・フェアプレー部及び（公財）茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会にて協議の上決定する。
- (10) ピッチ内外での不適切な言動や重大な違反行為及び本実施要項に記載のない違反行為に関する懲罰事項は、事実確認のヒアリングを実施の上（公財）日本サッカー協会懲罰規程に基づき（公財）茨城県サッカー協会第4種委員会内規律・フェアプレー部で協議し、（公財）茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会が決定する。

12. ユニフォーム

- ①アンダーシャツの着用は、ユニフォームの袖の主たる色と同色を基本とするが、チーム内で同色のアンダーシャツであれば、ユニフォームと異色であっても着用を認める。アンダーショーツも同様の考え方とする。尚、チーム内に、着用している競技者と着用していない競技者がいても構わない。
- ②メンバー表に記載されているゴールキーパーがフィールドプレーヤーとして試合に出場する場合、メンバー表に記載されている番号を付けたフィールドプレーヤーのユニフォームを着用すること。
- ③フィールドプレーヤーがゴールキーパーとして試合に出場する場合、I フィールドプレー

- ヤーはメンバー表に記載されている番号と同じ番号の副ユニフォームの着用を認める。その際の着用はシャツのみで良い。Ⅱ相手チームのユニフォームと色彩が類似する可能性がある為、試合前のマッチミーティングにおいて、予め打ち合わせをしておく事。Ⅲ副ユニフォームも相手チームと調整が出来ないときは、ゴールキーパーが着用していたユニフォームもしくは同色の上衣のみフィールドプレーヤーが着用することを認める。尚、前途の対応がすべて困難な場合のみ、Ⅳ最終的な手段としてビブスの着用を考慮する
- ④ゴールキーパーのユニフォームについて、当日にゴールキーパーが欠場する場合であっても必ずゴールキーパーのユニフォームは試合会場へ持参すること。また、ゴールキーパーは試合開始時には必ずゴールキーパーのユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を着用すること。
 - ⑤ ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）は、正のほかに副として正と色彩の異なり判別しやすいユニフォームを用意し、各試合に必ず携行すること。
 - ⑥ ユニフォームの決定は主審が両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。また、主審は両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ、ソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - ⑦ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合はソックスと同色でなくても良い。
 - ⑧シャツの前面・背面にはメンバー表に登録した選手番号をつけること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
 - ⑨ユニフォームの張り番については複数名が張り番号の場合は、チーム内統一でユニフォームと同じ色の生地と同様の書体の番号を張り付け、生地の上から指が入らないように安全に縫い付けられたものとする。尚、張り番号が1名の場合は、生地の上から指が入らないように縫い付けられていれば、生地の色や書体は問わない。
 - ⑩ユニフォームの色はエントリー用紙提出後以降の変更は認めない。
 - ⑪その他の事項については（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に従うものとする。

13. 参加申込

- ・「エントリー用紙」4部および「個人情報及び肖像権利用に関する同意書」1部は地区大会抽選会時に地区事務局へ提出する。
- ・各地区本大会出場チームのエントリー用紙2部については、地区事務局が取り纏めのうえ本大会抽選会時に大会事務局へ提出する。

14. 抽選会

期 日：2024年10月27日（日曜日） 15:00~

会 場：東海村産業情報プラザ3F会議室

抽選方法：運営役員にて抽選を実施し、抽選会の模様はYouTubeでライブ配信します。

チャンネル：茨城県サッカー協会 U-12

URL：<https://youtube.com/live/9qytJIWooJg>

15. 表 彰

（公財）茨城県サッカー協会による次の表彰を行う。

- ・優 勝：表彰状、トロフィー、記念メダル
- ・準優勝：表彰状、トロフィー、記念メダル
- ・第3位：表彰状、トロフィー、記念メダル
- ・第4位：表彰状、盾、
- ・優秀選手賞（11名）：表彰状、記念品

16. そ の 他

- ①チームはエントリー選手の選手証（写真貼付されたもの）を試合会場に持参すること。不携

帯の選手は当該試合への出場を認めない。(web my ページから出力された選手証(写真貼付されたもの) チーム一覧表でも認める。)

②第1試合競技開始時間の50分前に代表者ミーティングを開催する。代表者ミーティングにおいては、選手証の提出、帯同審判員審判証の確認(スマホ対応可)、指導者ライセンス証、(スマホ対応可)、競技規定の確認、ユニフォームの決定(正・副ユニフォームを持参すること)、**控え選手の着用するビブスの色(着用予定のビブスを持参すること)**、諸注意事項の説明等を行う。

③有資格審判員1名が帯同出来ない時、指導者ライセンス保持者が帯同出来ない時は出場資格がないものとする。代表者ミーティングに遅刻しそうなどときには50分前までに必ず会場責任者に連絡を行う事。

④ベンチに入るJFA公認指導者D級コーチライセンス以上を有する役員は、JFA公認指導者ライセンス証(写真添付されたもの)を透明なケースに入れ、首から下げて、試合開始前整列時から試合終了時まで掲示すること。透明なケースは各チームが準備し携行すること。(ケースのサイズや色彩は問わない)

⑤審判員は試合開始整列時にベンチ入りの役員のJFA公認指導者ライセンス証を確認する。

⑦主催者側は大会中の事故、けが等について一切の責任は負いません。

⑧会場での撮影については盗撮防止等の観点からHP上に掲載されている誓約書を試合会場に提出した人のみ許可します。各チーム2名までとします。

⑨県大会の日程についてはチーム事情にて変更は認めません。

⑩本大会の優勝チーム・選手は下記大会への出場権を得られる。

JFA 第48回全日本U-12サッカー選手権大会全国大会

期日：2024年12月26日～12月29日(開会式は12月25日)

会場：鹿児島県鹿児島市

鹿児島ふれあいスポーツランド・白波スタジアム他

【実施要項の改廃】

本実施要項は、(公財)茨城県サッカー協会4種委員会において改廃できる

【施行・改定日】

2024年7月8日施行

2024年7月8日改定

2024年9月5日改定

2024年9月15日改定

2024年10月1日改定

問合せ先：(公財)茨城県サッカー協会第4種委員会
事務局 岩本 敏治

携帯：090-8852-4020

Email：toshiiwamoto14@gmail.com